

# E-KIZUNA Project 協定

さいたま市（以下「甲」という。）と三菱自動車工業株式会社（以下「乙」という。）は、地球温暖化防止と持続可能な低炭素社会の構築を目標とし、「E-KIZUNA Project」を共に推進するため以下のとおり協定を締結する。

甲は、東日本をリードする政令指定都市として「次世代自動車の導入と普及」を推進し、乙は電気自動車（以下「EV」という。）を基軸事業として位置づけ、世界に先駆けて量販EVを販売しているが、最有力の次世代自動車であるEVの普及を強力に進めるため、甲乙は両者のみならず様々な組織・団体の参加を促し、充電のセーフティネットの構築を始めとする広範囲な取組を推進する。

甲はこのEV普及のための取組を、「E-KIZUNA Project」と命名し、甲乙両者は、本プロジェクトを共に推進するとともに、持続可能な低炭素社会の構築を目標とする本プロジェクトの主旨を全国的に拡大するために必要な協力を行い、もって我が国が世界をリードする高い温室効果ガスの排出削減目標の達成に寄与するものとする。

本協定の取組内容の詳細については、甲乙協議の上別に定める。甲乙両者は、本協定締結の証として本書2通を作成し、甲乙署名の上、各自1通を保有する。

平成22年1月26日

甲：埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

さいたま市長

清水 修人

乙：東京都港区芝5丁目33番8号

三菱自動車工業株式会社  
代表取締役社長

益子 修